

記入例

店舗ごとの協力金計算書

店舗No	1	店舗名	○○●●
------	---	-----	------

1 協力要請期間の協力内容にチェックしてください。

協力要請期間（8月30日～9月12日の14日間）の協力内容	
①営業時間及び②協力内容1・2については、すべてチェック（✓）が入る必要があります。 ※従前の営業時間が、5時から20時を超えていない場合は、協力金の支給対象外です。	
①営業時間	<input checked="" type="checkbox"/> 令和3年8月29日（日）以前から営業し、通常の営業終了時刻が20時を越えている
②協力内容1	<input checked="" type="checkbox"/> 要請期間中の全ての日において、営業時間を5時から20時までに短縮した。（通常、20時を越えて営業していた店舗が、期間中、要請を受け、終日休業した場合も含む）
②協力内容2	<input checked="" type="checkbox"/> 酒類の提供は19時までとした。（従前から提供していない場合を含む。）

2 以下のフロー図に基づき計算方法を選び、選択する「★申請額」の口をチェックしてください。

チェック 中小企業ですか

※中小企業とは
 飲食業については資本金の額または出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の総数が50人以下の会社及び個人。
 ただし、カラオケなどのサービス業については、資本金の額又は出資の総額が5,000万円以下の会社又は常時使用する従業員の数が100人以下の会社及び個人。



令和元年又は令和2年いずれかの8月、9月の飲食業売上高合計額が約500万円（1日あたり83,333円）を超えていますか。

【売上高減少額方式】により算出してください。

はい

いいえ 又は 不明

※年間売上高等による算定も可能です。（様式第3号）

協力金支給額は1日あたり25,000円です。			
	(要請日数)		★申請額
25,000円	×	14日	= 350,000円
※飲食業売上高等を確認できる書類(確定申告書や売上台帳等)の提出は不要です。			<input checked="" type="checkbox"/> 上記内容で申請します

こちらをチェックする場合、これで算定は終了です

令和元年又は令和2年いずれかの8月、9月の飲食業売上高合計額が1,525万円（1日当たり25万円）を超えていますか

はい

売上高減少額方式も選択可能です。
 選択した方式に対応する計算書により算出してください
 様式3号【売上高減少額方式】で算定してください

いいえ

【売上高方式】により算出してください 様式3号【売上高方式】で算定してください

①売上高方式（令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が分かる場合）

令和元年又は2年の8月、9月の売上高が、9,500,000円（飲食業のみ）の場合の例です。
（様式第3号【売上高方式】を使用します。）

様式第3号【売上高方式】

店舗ごとの協力金計算書(売上高方式)

※この様式は店舗ごとに作成してください。

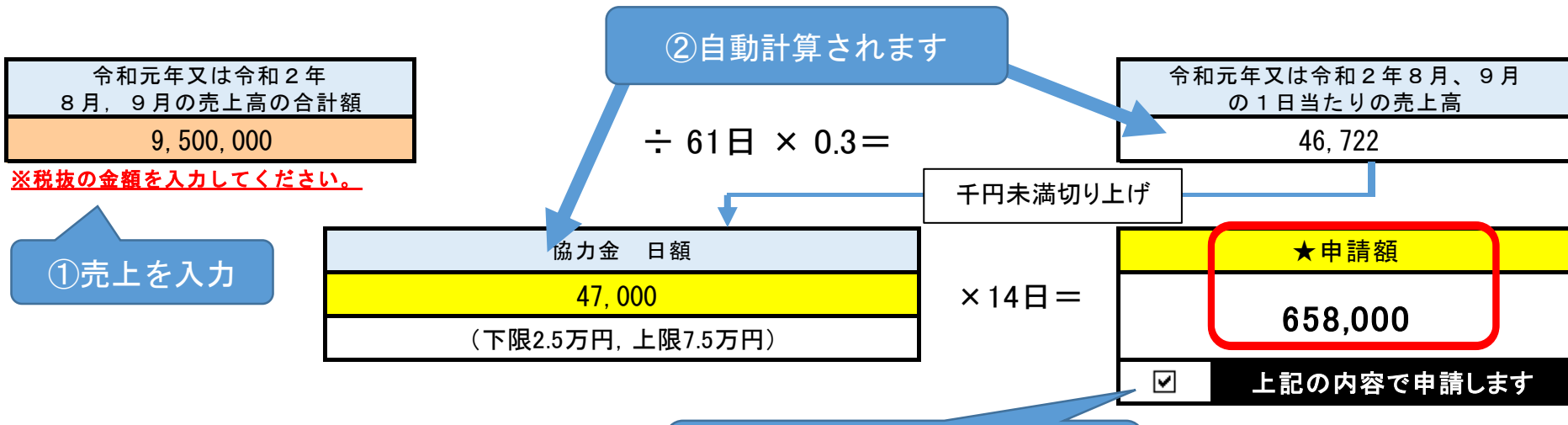
店舗No	1	店舗名	○○●●
------	---	-----	------

※選択する「★申請額」の口をチェックしてください。

(単位:円)

①売上高方式（令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が分かる場合）

次の計算式により、申請額を確定してください。



③チェックしてください
これで算定終了です。

②売上高方式

(新規店等令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が存在しない場合)

開店日(令和2年10月1日)から昨年末(令和2年12月31日)までの売上高が8,000,000円の場合の例です。(様式第3号【売上高方式】を使用します。)

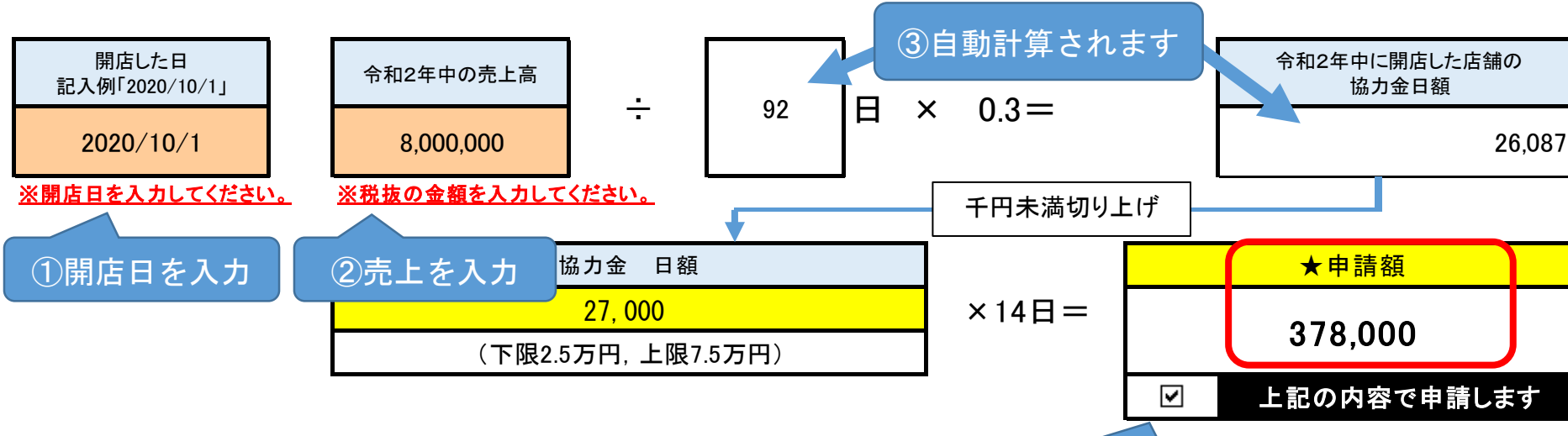
記入例

②売上高方式(新規店等令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が存在しない場合)

(1) 昨年(令和2年中に)開店した店舗

次の計算式により、申請額を確定してください。

※開店した日から昨年末(令和2年12月31日)までの1日当たりの売上高に応じて協力金の額を算定します。



④チェックしてください
これで算定終了です。

③売上高方式

(新規店等令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が存在しない場合)

今年(令和3年中に)開店した店舗で、令和3年8月29日までの売上高が8,000,000円の場合の例です。(様式第3号【売上高方式】を使用します。)

記入例

(2) 今年(令和3年中に)開店した店舗

次の計算式により、申請額を確定してください。

※開店した日から要請期間前日(令和3年8月29日)までの1日当たりの売上高に応じて協力金の額を算定します。

開店した日 記入例「2021/4/1」
2021/4/1

※開店日を入力してください。

①開店日を入力

令和3年中の売上高
8,000,000

※税抜の金額を入力してください。

②要請の前日(8/29)までの売上高を入力

÷

151

日 × 0.3 =

③自動計算されます

令和3年中に開店した店舗の 協力金日額
15,894

千円未満切り上げ

協力金 日額
25,000
(下限2.5万円, 上限7.5万円)

× 14日 =

★申請額
350,000
<input checked="" type="checkbox"/> 上記の内容で申請します

④チェックしてください
これで算定終了です。

④売上高方式

(令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が分からない場合)

令和元年の売上高が32,000,000円の場合の例です。(様式第3号【売上高方式】を使用します。)

記入例

③売上高方式 (令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が分からない場合)

次の計算式により、申請額を確定してください。

令和元年又は令和2年の年額の売上高から1日当たりの売上高を算出し、協力金の額を算定します。

③自動計算
されます

令和元年又は令和2年 売上高の年額
32,000,000

÷ 365 日 × 0.3 =

令和元年又は令和2年 の1日当たりの売上高
26,302

※税抜の金額を入力してください

※令和2年の場合は366日を選択してください。

①売上高を
入力 (令和元年)

協力金 日額
27,000
(下限2.5万円, 上限7.5万円)

②日数を選択

千円未満切り上げ

× 14日 =

★申請額
378,000
<input checked="" type="checkbox"/> 上記の内容で申請します

③自動計算
されます

④チェックしてください
これで算定終了です。

⑤売上高減少額方式（大企業 ※中小企業等も選択可能）

令和元年の8月と9月の売上高の合計が25,000,000円、令和3年の8月と9月の売上高の合計が3,500,000円場合の例です。（様式第3号【売上高減少額方式】を使用します。）

記入例

①売上高減少額方式（大企業 ※中小企業等も選択可能）
 次の計算式により、申請額を確定してください。

要請期間（8/30~9/12）

令和元年又は令和2年 8月、9月の売上高の合計額
25,000,000

※税抜の金額を入力して

①売上高を入力（令和元年）
25,000,000円

令和3年 8月、9月の売上高の合計額
3,500,000

※税抜の金額を入力して

②売上高を入力（令和3年）
3,500,000円

令和元年又は令和2年 の1日当たりの売上高
409,837

÷ 61日 =

令和元年又は令和2年8月、9月 の1日当たりの売上高
409,837
① 123,000
（上限：20万円）

【参考】
 $409,837 \times 0.3 = 122,951 \rightarrow 123,000$
 ※千円未満切り上げ

÷ 61日

③その他の欄は自動計算されます

令和3年8月、9月の1日当たりの売上高
57,378

=

1日当たりの売上高の減少額
352,459

1日当たりの飲食業売上高の減少額
352,459

× 0.4（千円未満切り上げ）=

売上高減少単価
141,000
② 141,000
（上限：20万円）

協力金 日額
①、②いずれか低い額
（上

④チェックしてくださいこれで算定終了です。

★申請額
1,722,000
<input type="checkbox"/> 上記の内容で申請します

⑥売上高減少額方式（大企業 ※中小企業等も選択可能）
 （新規店等令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が存在しない場合）

令和2年10月1日に開店した店舗であって、令和2年中の売上高が9,000,000円、令和3年の8月と9月の売上高の合計が2,000,000円場合の例です。（様式第3号【売上高減少額方式】を使用します。）

記入例

⑥売上高減少額方式（新規店等令和元年又は令和2年の8月、9月の売上高の合計額が存在しない場合）
 （大企業 ※中小企業等も選択可能）
 次の計算式により、申請額を確定してください。

（1）昨年（令和2年中に）開店した店舗

開店した日 記入例「2020/10/1」	令和2年中の売上高	÷	92	日＝
2020/10/1	9,000,000			

※開店日を入力してください。 ※税抜の金額を入力してください。

令和2年中に開店した店舗の1日あたりの売上高

97,826
① 30,000
(上限：20万円)

令和3年中に開店した店舗の1日あたりの売上高

①
(上限：20万円)

令和3年8月、9月の1日当たりの売上高

32,787

令和2年中又は令和3年中の1日当たりの売上高

97,826

令和3年8月、9月の1日当たりの売上高

32,787

1日当たりの売上高の減少額

65,039

1日当たりの売上高の減少額

65,039

× 0.4(千円未満切り上げ)＝

売上高減少単価

27,000
② 27,000
(上限：20万円)

協力金 日額

①、②いずれか低い額
27,000
(上限：20万円)

× 14日＝

★申請額

378,000

上記の内容で申請します

【参考】
 $97,826 \times 0.3 = 29347.8$
 $\rightarrow 30,000$
 ※千円未満切り上げ

①開店日を入力

②売上高を入力（令和2年）
9,000,000円

③売上高を入力（令和3年）
2,000,000円

④その他の欄は自動計算されます

⑤チェックしてください
これで算定終了です。